

**【表紙】**

<b>【提出書類】</b>	有価証券届出書の訂正届出書
<b>【提出先】</b>	関東財務局長殿
<b>【提出日】</b>	2018年5月23日提出
<b>【発行者名】</b>	ニッセイアセットマネジメント株式会社
<b>【代表者の役職氏名】</b>	代表取締役社長 西 啓介
<b>【本店の所在の場所】</b>	東京都千代田区丸の内一丁目6番6号
<b>【事務連絡者氏名】</b>	投資信託企画部 茶木 健
<b>【電話番号】</b>	03 - 5533 - 4608
<b>【届出の対象とした募集（売 出）内国投資信託受益証券 に係るファンドの名称】</b>	TAA株50ポートフォリオ TAA株100ポートフォリオ
<b>【届出の対象とした募集内国 投資信託受益証券の金額】</b>	継続募集額 各ファンドにつき上限1兆円
<b>【縦覧に供する場所】</b>	該当事項はありません。

**【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】**

2018年4月10日をもって提出した有価証券届出書（以下「原届出書」ということがあります）の記載事項において、繰上償還することにもない訂正すべき事項がありますので、本訂正届出書を提出します。

**【訂正の内容】**

\_\_\_\_\_の部分は訂正部分を示します。

## 第一部【証券情報】

### （ 7 ）【申込期間】

< 訂正前 >

継続申込期間：2018年4月11日（水）～ 2018年10月10日（水）

— 継続申込期間は、上記期間満了前に有価証券届出書を提出することによって更新されます。  
ただし、「第一部 証券情報（12）その他」に記載の通り、信託終了（繰上償還）が決定した場合、継続申込期間は「2018年5月24日（木）まで」となります。

< 訂正後 >

継続申込期間：2018年4月11日（水）～ 2018年5月24日（木）

### （ 1 2 ）【その他】

< 訂正前 >

「TAA株50ポートフォリオ」、「TAA株100ポートフォリオ」（以下、それぞれのファンドを「各ファンド」ということがあります）につきまして、下記の通り信託終了（繰上償還）させていただくことを予定しております。

各ファンドのご購入に際しては、当記載を十分にご認識のうえ、お申込みいただきますようお願い申し上げます。

#### 記

#### 1. 予定している信託終了（繰上償還）の理由

各ファンドは1996年12月11日より運用を開始し、国内の株式、公社債および短期金融資産へ投資を行ってまいりましたが、2018年3月9日現在の受益権口数は、TAA株50ポートフォリオが約0.7億口、TAA株100ポートフォリオが約2.6億口であり、今後も減少傾向が継続した場合、信託約款に定められた運用方針に則った運用が困難になることが予想されます。このまま運用を継続するより、繰上償還を選択することが受益者様にとって有利であると判断し、信託期間中ではありませんが、信託終了（繰上償還）を行うことにつきご提案させていただくものいたしました。

#### 2. 今後の日程および手続き（④以降の日程は予定です）

① 公告日	2018年4月11日（水）
② 異議申立期間	2018年4月11日（水）から2018年5月17日（木）まで
③ 繰上償還可否の決定日	2018年5月18日（金）
④ 異議申立受益者の買取請求期間	2018年5月24日（木）から2018年6月12日（火）まで
⑤ 繰上償還日	2018年6月27日（水）

- 公告日現在の受益者は、異議申立期間中に委託会社（ニッセイアセットマネジメント株式会社）に対し、書面により、各ファンドの繰上償還に関する異議を申し立てることができます。  
したがって、2018年4月11日（水）以降に各ファンドのご購入をお申込みいただき、これにともない取得した受益権については上記の異議を申し立てることはできません。

- 繰上償還は、各ファンド毎に、異議申立てされた受益者の受益権の合計口数が 2018 年 4 月 11 日（水）現在（2018 年 4 月 10 日（火）のご購入申込み分を含みます）の各ファンドの受益権総口数の 2 分の 1 を超えないときに行います。  
なお、この場合、繰上償還を行う旨を委託会社のホームページ（<http://www.nam.co.jp/>）にてお知らせいたします。  
  
2 分の 1 を超えた場合は、繰上償還は行いません。行わない場合は、繰上償還を行わない旨を異議申立期間終了後速やかに委託会社のホームページにて電子公告し、かつ受益者の皆様に書面にてお知らせいたします。
- 繰上償還が行われる場合、信託終了（償還）日は、2018 年 6 月 27 日（水）となります。
- なお、信託終了（繰上償還）が決定した場合、各ファンドのご購入の申込期間は、「2018 年 5 月 24 日（木）まで」となります。

<訂正後>

該当事項はありません。

## 第二部【ファンド情報】

### 第1【ファンドの状況】

#### 1【ファンドの性格】

##### （2）【ファンドの沿革】

<訂正前>

1996年12月11日 信託契約締結、ファンドの設定、運用開始

<訂正後>

1996年12月11日 信託契約締結、ファンドの設定、運用開始

2018年 6月27日 信託の終了

## 第2【管理及び運営】

### 1【申込（販売）手続等】

<訂正前>

申込受付

販売会社において、原則として毎営業日に申込みの受付を行います。

「第一部 証券情報（12）その他」に記載の通り、信託終了（繰上償還）が決定した場合、申込みの受け付けは「2018年5月24日まで」となります。

原則として午後3時までに販売会社の手続きが完了したものを当日受付分とします。

証券取引所の取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、申込みの受け付けを中止することおよび既に受付けた申込みの受け付けを取消すことがあります。

取扱コース

分配金再投資専用のファンドです。

販売会社と「自動けいぞく（累積）投資契約」（同様の権利義務を規定する名称の異なる契約または規定も含まれます）を締結します。なお、販売会社によっては、定期引出契約を締結できる場合があります。

申込単位

各販売会社が定める単位とします。

申込価額（発行価額）

取得申込受付日の基準価額とします。

販売価額

申込価額と同額とします。

収益分配金を再投資する場合は、各計算期間終了日の基準価額とします。

申込手数料

ありません。

その他

1. ファンドの取得申込者は、販売会社に、取得申込みと同時にまたはあらかじめ、自己のために開設されたファンドの受益権の振替を行うための振替機関等の口座を示すものとし、当該口座に当該取得申込者にかかる口数の増加の記載または記録が行われます。なお、販売会社は、当該取得申込みの代金の支払いと引換えに、当該口座に当該取得申込者にかかる口数の増加の記載または記録を行うことができます。委託会社は、分割された受益権について、振替機関等の振替口座簿への新たな記載または記録をするため社振法に定める事項の振替機関への通知を行うものとします。振替機関等は、委託会社から振替機関への通知があった場合、社振法の規定にしたがい、その備える振替口座簿への新たな記載または記録を行います。
2. 定期引出契約とは、分配金を再投資せず、定期的に分配金を受取るための契約です。
3. 各ファンド間のスイッチングができます。スイッチングとは、保有しているファンドの換金と同時に乗換えるファンドを購入する取引です。  
保有しているファンドの換金の際に税金が差引かれます。税金についての詳細は「第1ファンドの状況 4 手数料等及び税金（5）課税上の取扱い」をご確認ください。
4. 詳細については、販売会社にお問合せください。なお、販売会社については、委託会社にお問合せください。

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506

（午前9時～午後5時 土、日、祝祭日は除きます）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>

<訂正後>

申込受付

販売会社において、原則として毎営業日に申込みの受け付けを行います。

当ファンドは2018年5月25日以降、申込みの受け付けを停止し、2018年6月27日に信託を終了します。

原則として午後3時までに販売会社の手続きが完了したものを当日受付分とします。

証券取引所の取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、申込みの受け付けを中止することおよび既に受付けた申込みの受け付けを取消すことがあります。

取扱コース

分配金再投資専用のファンドです。

販売会社と「自動けいぞく（累積）投資契約」（同様の権利義務を規定する名称の異なる契約または規定も含まれます）を締結します。なお、販売会社によっては、定期引出契約を締結できる場合があります。

申込単位

各販売会社が定める単位とします。

申込価額（発行価額）

取得申込受付日の基準価額とします。

販売価額

申込価額と同額とします。

収益分配金を再投資する場合は、各計算期間終了日の基準価額とします。

申込手数料

ありません。

その他

- 1．ファンドの取得申込者は、販売会社に、取得申込みと同時にまたはあらかじめ、自己のために開設されたファンドの受益権の振替を行うための振替機関等の口座を示すものとし、当該口座に当該取得申込者にかかる口数の増加の記載または記録が行われます。なお、販売会社は、当該取得申込みの代金の支払いと引換えに、当該口座に当該取得申込者にかかる口数の増加の記載または記録を行うことができます。委託会社は、分割された受益権について、振替機関等の振替口座簿への新たな記載または記録をするため社振法に定める事項の振替機関への通知を行うものとします。振替機関等は、委託会社から振替機関への通知があった場合、社振法の規定にしたがい、その備える振替口座簿への新たな記載または記録を行います。
- 2．定期引出契約とは、分配金を再投資せず、定期的に分配金を受取るための契約です。
- 3．各ファンド間のスイッチングができます。スイッチングとは、保有しているファンドの換金と同時に乗換えるファンドを購入する取引です。  
保有しているファンドの換金の際に税金が差引かれます。税金についての詳細は「第1ファンドの状況 4 手数料等及び税金 (5) 課税上の取扱い」をご確認ください。
- 4．詳細については、販売会社にお問合せください。なお、販売会社については、委託会社にお問合せください。

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506

（午前9時～午後5時 土、日、祝祭日は除きます）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>

### 3【資産管理等の概要】

#### （3）【信託期間】

<訂正前>

無期限です。

「第一部 証券情報 (12) その他」に記載の通り、信託終了（繰上償還）が決定した場合、信託期間は「2018年6月27日まで」となります。

<訂正後>

1996年12月11日から2018年6月27日までとします。